

社会資本総合整備計画 事後評価書

備考等 個別施設計画を含む - 國土強靭化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む -

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	泉南市	直接	泉南市	管渠(污水)	新設	湾岸南部処理区 渠整備事業	污水管 0m 実施設計	污水管 =200mm他 L=3,20	泉南市					558	-				
	A07-002	下水道	一般	泉南市	間接	個人	-	新設	雨水貯留タンク設置促進 事業	雨水貯留タンク設置 基	N=150	泉南市					7	-				
		新世代下水道支援事業制度 水環境創造事業 水循環再生型																				
													小計				565					
													合計				565					

## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

#### 事後評価の実施体制

泉南市都市整備部内において事業効果の発現状況、目標値の達成状況を検証し、今後の方針等を検討するとともに評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、市ホームページにて公表した。

#### 事後評価の実施時期

令和8年1月

#### 公表の方法

泉南市のホームページ上で公表

### 事業効果の発現状況

#### 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

下水道整備を推進したことにより、下水道人口普及率が57.5%（R2当初）から62.8%（R6末）に向上し、当初目標値を上回る成果となった。

#### 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

### 特記事項（今後の方針等）

下水道処理人口普及率については未だ低い値であり、さらなる向上を目標に未整備地区の普及促進を図っていくものとする。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	59%	民間開発による下水道の整備及び既存集中浄化槽（大規模開発）の切替接続により、目標値を上回る結果となった。
	最終実績値	62%	